

## 第8回 学校関係者評価委員会 議事録

開催日時： 令和3年3月25日（木） 15：30～17：00

開催場所： 下関福祉専門学校

出席者： 河本 由美（一般社団法人 山口県介護福祉士会 会長）  
国岡 雄治（社会福祉法人やまばと会 員光園 総務部長）  
田尾 眞（小月商工振興会 顧問）  
小西 勇也（下関福祉専門学校 同窓会 副会長）  
関谷 豊（下関福祉専門学校 校長）  
田中 満由美（下関福祉専門学校 教務部長）  
藤岡 恵子（下関福祉専門学校 教務主任）  
長本 幸子（下関福祉専門学校 専任教員）  
盛重 美恵子（下関福祉専門学校 専任教員）  
関谷 紗也佳（下関福祉専門学校 専任教員）

（敬称略）

### 議事1 学校自己評価報告

教務主任より、自己評価の報告をする。

### 議事2 各評価委員による学校評価

- ・提示資料の閲覧をされながら、防災管理マニュアルはあるが地震や大雨などの災害マニュアル作成も必要であるとの提言を受けた。
- ・各自学校評価表の記入をされる。

17時 閉会

次回は、令和4年3月に開催予定。

# 2020年度下関福祉専門学校学校関係者評価

令和3年3月25日実施

## 1. 学校の教育目標

専門的知識と技術の習得に加え、豊かな感性とやさしい心を持って福祉社会に貢献出来る人材を育成する。

## 2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

福祉業界で抱えている課題である介護の人材・育成のため、学生・訓練生を確保する。

## 3. 評価項目の達成及び取組状況

### (1) 教育理念・目標

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
・学校の理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	④ 3 2 1
・学校における職業教育の特色は何か	④ 3 2 1
・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4 ③ 2 1
・学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に 周知されているか	④ 3 2 1
・各学科の教育目標・育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向 付けられているか	4 ③ 2 1

### (2) 学校運営

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
・目的等に沿った運営方針が策定されているか	④ 3 2 1
・運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4 ③ 2 1
・運営組織や意思決定機能は明確化されているか、有効に機能しているか	4 ③ 2 1
・学校運営は適切に行われているか	④ 3 2 1
・教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	④ 3 2 1
・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4 ③ 2 1

・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4 (3) 2 1
---------------------------	-----------

・情報システム化等による業務の効率化が図られているか	(4) 3 2 1
----------------------------	-----------

### (3)教育活動

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	(4) 3 2 1

・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	(4) 3 2 1
--	-----------

・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	(4) 3 2 1
--------------------------	-----------

・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4 (3) 2 1
---	-----------

・関連分野の企業・関係施設等や業界団体との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	(4) 3 2 1
---	-----------

・関連分野における実践的な職業教育(実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	4 (3) 2 1
--	-----------

・授業評価の実施・評価体制はあるか	(4) 3 2 1
-------------------	-----------

・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	(4) 3 2 1
------------------------------	-----------

・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	(4) 3 2 1
---------------------------------	-----------

・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	(4) 3 2 1
---------------------------------------	-----------

・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	(4) 3 2 1
--	-----------

・関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するなどマネジメントが行われているか	4 (3) 2 1
---	-----------

・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	(4) 3 2 1
--	-----------

・職員の能力開発のための研修等が行われているか	(4) 3 2 1
-------------------------	-----------

#### (4) 学修成果

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
・就職率の向上が図られているか	4 3 2 1
・資格取得率の向上が図られているか	4 3 2 1
・退学率の低減が図られているか	4 3 2 1
・卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4 3 2 1
・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4 3 2 1

#### (5) 学生支援

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
・進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4 3 2 1
・学生相談に関する体制は整備されているか	4 3 2 1
・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4 3 2 1
・学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4 3 2 1
・課外活動に対する支援体制は整備されているか	4 3 2 1
・学生の生活環境への支援は行われているか	4 3 2 1
・保護者と適切に連携しているか	4 3 2 1
・卒業生への支援体制はあるか	4 3 2 1
・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4 3 2 1
・高校・高等専修学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4 3 2 1

## (6) 教育環境

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4 (3) 2 1

・防災に対する体制は整備されているか	(4) 3 2 1
--------------------	-----------

## (7) 学生の受入れ募集

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
・学生募集活動は、適正に行われているか	(4) 3 2 1

・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4 (3) 2 1
------------------------------	-----------

・学納金は妥当なものとなっているか	(4) 3 2 1
-------------------	-----------

## (8) 財務

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4 (3) 2 1

・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	(4) 3 2 1
---------------------------	-----------

・財務について会計監査が適正に行われているか	(4) 3 2 1
------------------------	-----------

・財務情報公開の体制整備はできているか	(4) 3 2 1
---------------------	-----------

## (9) 法令等の遵守

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	(4) 3 2 1

・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4 (3) 2 1
-----------------------------	-----------

・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4 (3) 2 1
------------------------	-----------

## (10) 社会貢献・地域貢献

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4 (3) 2 1

・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4 (3) 2 1
-------------------------	-----------

・地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	(4) 3 2 1
--	-----------

(11)国際交流(必要に応じて)

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
・留学生の受け入れ・派遣について戦略を持って行っているか	4 (3) 2 1

・留学生の受け入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか	(4) 3 2 1
---------------------------------------	-----------

#### 4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

・次年度は留学生増加に伴い入学生が増加したが、コロナ禍により留学生の入学は令和4年度以降見込めない状況である。よって職員全員が危機感を強く認識し学校の魅力、介護の魅力発信に努める。

・コロナ禍により接触の制限があったが、今年度も高校には体験授業に出向いた。その中でも親や身近な人が介護職に就いていたり、祖父母が介護を受けている学生が以前に比べ多くなっている。そのため興味を示す学生も増えており、入学者の増加に繋がっていると思われるが、定員を満たしていないため継続していく必要がある。また、今年度は中学生の職場体験受け入れの要請がなく受け入れができなかったが、今後要請があれば積極的に受け入れをしていく。

・コロナ禍によりガイダンスや進学フェアが中止となり、介護福祉士として活躍している人を積極的にPRする機会が減少した。しかし、オープンキャンパスを有効に活用し、介護に興味を持ってもらうように働きかける。また、文科省のYoutubeチャンネル「知る専」の5分間の動画で下関福祉が紹介されているので進学ガイダンスなどで活用をする。

・学校運営の安定を図るため、離職者や働きながら学ぶ事ができる実務者研修を継続していく。

・教員自身もさらなる自己研鑽に努め、今いる学生を大切に、信頼関係を築き退学生の減少に努める。また、学生の少しの変化にも注意し、適切な声かけや援助をしていく。

・学生が国家試験合格者と同等の知識を身に付けるため、引き続き全国模試の実施をし、苦手な科目については個別に対応していく。

・学生の意見に耳を傾け、改善を行い、学生が学ぶにふさわしい環境づくりをしていく。  
・コロナ禍により地域のイベントの参加ができなかったが、学校周辺の清掃活動範囲の拡大により、さらに下関福祉専門学校の知名度をあげていく。

・留学生受入は、コロナ禍の影響により情勢が安定するまで減少すると思われる。